

軽井沢高原教会（長野県軽井沢町）

聖なる森のクリスマス

「クリスマスキャンドルナイト 2017」開催

開催日 2017年12月1日～24日の毎週金・土・日曜日、12月25日

軽井沢高原教会では、2017年12月1日から24日の毎週金・土・日曜日と12月25日に、無数のキャンドルの灯りが教会の森を照らす「クリスマスキャンドルナイト 2017」を開催します。「軽井沢高原教会」は、宣教師が拓いた街・軽井沢で、誰にでもひらかれた教会として、今も多くの人々が心を寄せる教会です。2017年のクリスマスは「光」をテーマに、教会前の森がランタンキャンドルで彩られます。



やさしくあたたかな光

クリスマスイルミネーションと光の十字路

教会前には、クリスマスキャンドルナイトのシンボルである高さ6メートルのもみの木ツリーが、空につながる光のように輝き、ランタンキャンドルとイルミネーションが、あたかかく森を照らします。森の中央には、やさしい光に照らされて「光の十字路」が浮かび上がり、幻想的な雰囲気に。かつての宣教師のように、ランタンで足元を照らしながら森のなかを散策すると、都会とは違う、自然のなかでのあたたかみあるクリスマスに、心のやすらぎを感じます。

2017年は装飾デザインに、フラワーデザイナーのニコライ・バーグマン氏が加わり、「光」をテーマにした演出が施されます。

■時間

【イルミネーションと光の十字路】 18:30～21:00

【ランタン散策】 18:30～21:00 *ランタン貸し出しあり





光の十字路

シンボルツリー

アドベントキャンドルを灯す 星空式

アドベントキャンドルは、クリスマスの4週前の日曜日から毎週1本ずつ火を灯し、クリスマスを祝う習慣です。1本目のキャンドルは「希望」、2本目は「平和」、3本目は「喜び」、4本目は「愛」の意があります。「星空式」では、集う人々皆でアドベントキャンドルへ灯りをつなぎます。

■時間：20:00～20:30

祈り、歌う クリスマス音楽礼拝

牧師の講話とゴスペルを組み合わせた音楽礼拝や、ハンドベル、ハーブの演奏を行います。音楽を通して祈り、歌う、感動のひとつときです。

■日時

<毎週金曜・土曜日> ハンドベル演奏 19:00～、19:20～、19:40～

<毎週日曜日> ハーブ演奏 18:45～19:00
クリスマス音楽礼拝 19:30～20:00

<12月25日> ハーブ演奏 18:45～19:00
クリスマス特別礼拝 19:30～20:00



想いを届ける クリスマスレター

メールでメッセージを簡単に伝えられてしまう今だからこそ、軽井沢高原教会では、大切な人へ想いを込めて手紙を書く機会を設けています。

■時間：18:30～21:00



軽井沢高原教会

1921年より、豊かな自然のなかに佇む由緒ある歴史をもつ教会。大正時代、北原白秋や島崎藤村ら多くの文化人が集った「芸術自由教育講習会」がはじまり。誰にでも開かれた教会の精神は今もお受け継がれ、毎週日曜日に行われるゴスペル礼拝をはじめ、年間を通して行われる行事には、全国から多くの方が集います。

住所：〒389-0195 長野県軽井沢町星野 TEL：0267-45-3333

URL：<https://www.karuizawachurch.org/>

■このリリースに関するお問合せ

軽井沢広報 TEL：0267-45-6082 E-Mail：all-k-kouhoutai@hoshinoresort.com